

GMap Editor マニュアル

2006.04

目次

ログインする.....	2
地図の新規作成.....	3
地図の基本設定をする.....	3
新規作成を選びます.....	3
設置場所.....	3
保存名.....	3
地図情報の設定.....	3
位置情報の取得.....	3
サイズの指定.....	3
尺度の指定.....	5
吹き出しの表示と文字の入力.....	5
切り替えボタンの表示.....	5
移動ボタン.....	5
保存する.....	6
作成した地図の再利用.....	6
作成済み地図の修正・削除.....	7
地図の修正.....	7
地図の削除.....	7
地図の取り込み.....	8
スケジュールツールで使う.....	8
BLOCK TYPE で使う.....	8
ソース表示に切り替える.....	8
全選択してコピーする.....	9
BLOCK TYPE の編集画面を表示する.....	9
ソースを貼りつける.....	9

ログインする



GMap エディタのログイン画面でユーザ名とパスワードを入力し
ログイン ボタンを押します。

ログインが完了すると下記のような画面が表示されます。



地図の新規作成

地図の基本設定をする

新規作成を選びます

設定選択のリストメニューから「-----新規作成-----」を選びます。

設置場所

設置場所のリストメニューから、地図を表示させるサイトの名前を選びます（通常は 1 個しか表示されませんので、それを選んでください）。

保存名

作成する地図の名前を決めます。この名前は、後で地図を利用したり編集するとき、設定選択のリストメニューに表示されるようになります。

地図情報の設定

位置情報の取得

- ①住所の欄に住所を入力します。
- ② **位置取得** ボタンを押します。
- ③ **移動** ボタンを押すと右側の地図の表示が変わります。

●位置の微調整

ポイントの位置がずれている場合は、地図上の合わせたい位置をダブルクリックします。適切な位置にポイントが来たら **移動** ボタンを押します。

この操作によって位置が確定します。

サイズの指定

表示する地図のサイズをピクセル数で入力し **変更** ボタンを押して確定します。

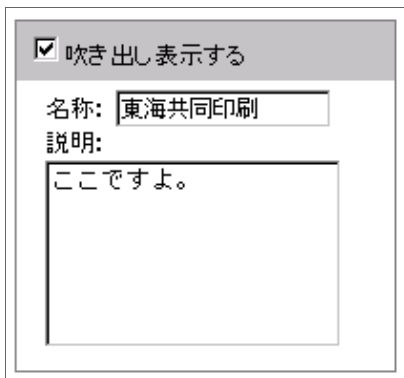
尺度の指定



地図の尺度をリストメニューから選びます。数字が大きくなるほど広域の地図になります。

デフォルトの尺度は「0 詳細」です。

吹き出しの表示と文字の入力



●吹き出しを表示する

「吹き出しを表示する」にチェックを入れると、説明を入れるための吹き出しが表示されます。

●名称

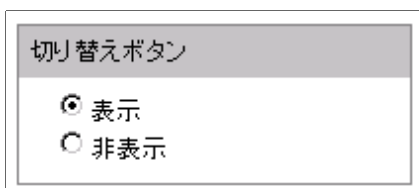
「名称」欄に入れた文字は、吹き出しの1行目に太字で表示されます。

●説明

「説明」欄に入れた文字は、吹き出しの2行目以降に表示されます。

注)この欄の中で改行しても吹き出しの中では反映されません。

切り替えボタンの表示



切り替えボタンを表示するか、しないかを選びます。

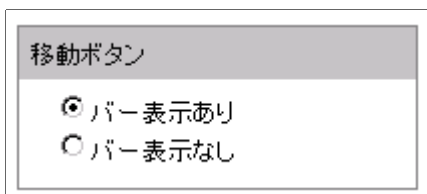
切り替えボタンを表示する(標準)にすると、地図の右上に、マップ/サテライト/デュアルの切り替えボタンが表示されるようになります。

●マップ: 地図を表示

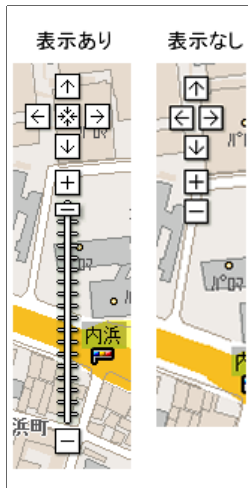
●サテライト: 衛星写真を表示(場所によっては表示されません)

●デュアル: 地図と衛星写真を重ね合わせて表示します(日本国内では殆ど機能しません)

移動ボタン



表示を拡大・縮小するためのスライドバーを表示するかどうかを選びます。



保存する

設定選択	<input type="text" value="東海共同印刷"/>				
設置場所	<input type="text" value="BlockTypeデモ"/>	保存名	<input type="text" value="東海共同印刷"/>	<input type="button" value="保存"/>	<input type="button" value="削除"/>

地図の内容が確定し

たら、画面最上部の **保存** ボタンを押して保存します。

作成した地図の再利用

いったん作成した地図を再利用する場合は、ログイン後「設定選択」のリストから、作成した地図の保存名を選ぶと作成した内容が読み込まれます。

作成済み地図の修正・削除

地図の修正

- ①「設定選択」のリストから、作成した地図の保存名を選ぶと作成した内容が読み込まれます。
- ②必要な修正を行ったら、**保存** ボタンを押して保存します。

地図の削除

- ①「設定選択」のリストから、作成した地図の保存名を選ぶと作成した内容が読み込まれます。
- ② **削除** ボタンを押すと削除されます。

地図の取り込み

スケジュールツールで使う

地図 [地図の作成・編集]

スケジュールツールの作成・編集画面で「地図」のリストメニューに GMapEditor で作成した地図の名前が表示されますので、そこから表示したい地図を選ぶと地図が取り込まれます。

また、この画面で[地図の作成・編集]をクリックすることで、GMapEditor を呼び出すことができます。

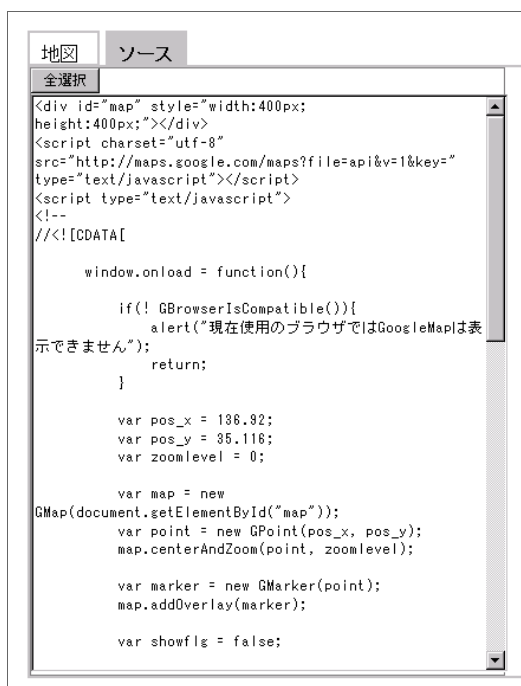
BLOCK TYPE で使う

BLOCK TYPE に地図を取り込む場合は、生成されたソースコード自体をコピーして取り込む必要があります。

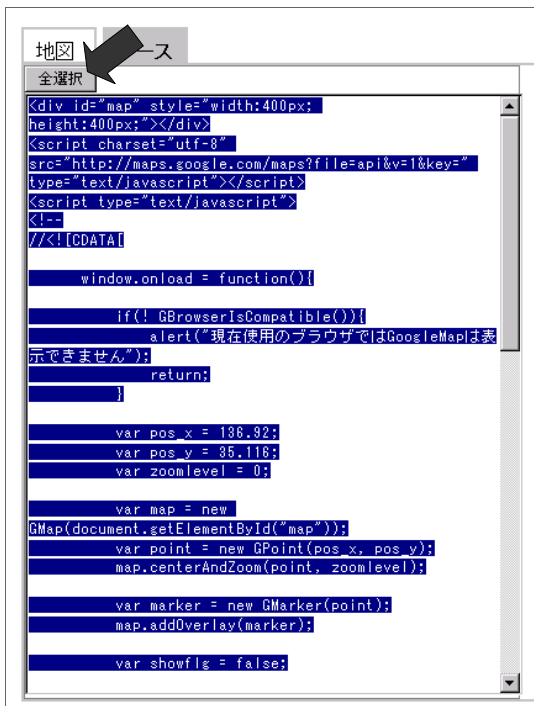
ソース表示に切り替える



表示されている地図の左上にある「ソース」のタブをクリックします。



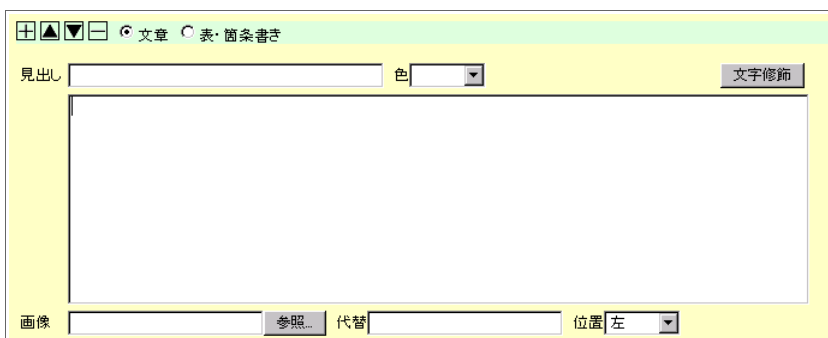
全選択してコピーする



全選択 ボタンを押すと、ソースコード全部が選択されます。

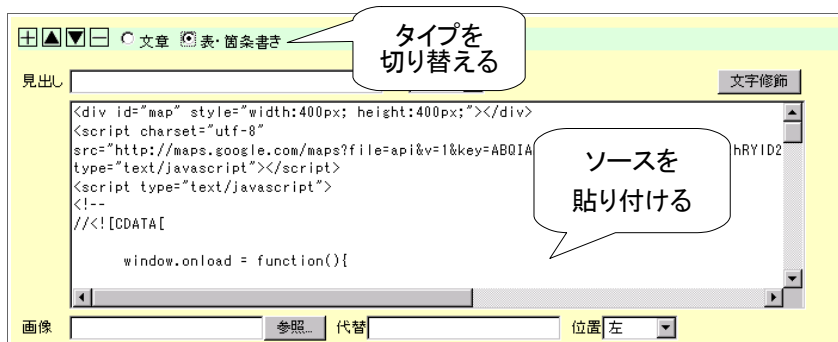
この状態でブラウザのメニューから[編集]→[コピー]を選んでコピーします(右クリック→コピーでも、[Ctrl]+[C]でも可)。

BLOCK TYPE の編集画面を表示する



ブロックタイプの編集画面を表示し、地図を取り込むためのブロックを作成します。

ソースを貼りつける



本文領域にコピーしたソースをペースト(貼り付け)します。

このとき、本文エリアのタイプを、文章から、表・箇条書きに必ず変更してください。